

『ストーマケア研修』

研修会実施報告

日時 : 令和4年11月10日(木) 8:30~12:30

対象者 : ラダーⅡを目指す者・地域支援対象研修

参加者数 : 26名(対象者21名・地域医療従事者5名)

目標 : ストーマケア看護の知識と技術を習得し、看護実践に活用することができる

<講師の紹介>

WOC 看護師
外来診療科

Y 主査



<内容>



今回の研修は、「ストーマとは」から始まりました。ストーマリハビリテーションは外来から始まり入院・手術・退院後の社会復帰まで継続した支援が必要であること、また多職種で関わることの重要性を再認識することができました。

「ストーマケアのあ・い・う・え・お」では、愛護的スキンケアの大切さ・トラブル時の対処法など丁寧に講義していただきました。受講生から「基本的な知識が身についた」「トラブル時困っていたことが解決できた」などの意見が聞かれました。

演習では、ストーマ模型を使いストーマサイズを測り、そのサイズに合わせて面板をカットし、自分の腹部に貼付しました。自分の腹部に貼付することの難しさや、お味噌を使って排泄行動を自ら体験することで、「今後の指導に自信がついた」「研修での学びを指導で活かしたい」といった内容の声が多く聞かれました。腹部のしわや、くぼみなどに悩む事もあると思いますが、研修で学んだ事を看護実践で活かしていきたいと思えます。